



中国ナショナリズムの中の日本

(江藤名保子氏著 勁草書房 を読んで)

2022.11.04
2022.10.18

1. 時期区分

| 区 分 | 国家目標 | 愛国主義の構成 |
|-------|-----------|-------------------|
| 毛沢東時代 | 社会主義国家の建設 | 中華民族、党国 |
| 鄧小平時代 | 経済発展 | 中華民族、党国、経済動員 |
| 江沢民時代 | 統治体制の維持 | 中華民族、党国(強化)、大国指向 |
| 胡錦濤時代 | 大国化 | 中華民族、党国、経済動員、大国指向 |
| 習近平時代 | 大国化 | 中華民族、党国、大国化 |

2. 「毛沢東」は、「愛国」の精神で祖国防衛のために戦い、抗日戦争に勝利することは、帝国主義の打破と民族解放に貢献すると主張した。

3. 「愛国主義」とは、民族的独立・統一を目標とする民族ナショナリズムと社会主義イデオロギーを融合させた概念として登場した。

4. 大国化と民衆ナショナリズムの要請

- (1) 1989年天安門事件後の求心力の模索
- (2) 社会主義イデオロギー(経済発展からの党の指導へ)
- (3) 愛国統一戦線の動揺－鄧小平路線と江沢民路線の併存
- (4) 「大国論」と戦略的対日政策
歴史認識か、戦略的利益か

5. 中国の立場

- ① 中国の正当性とは、国家として、抗日戦線に勝利し、統一を果たした中華人民共和国による祖国統一
- ② 中国の^{に対する}米英^のに対する根本的対応の誤り
1841年の阿片戦争に起源し、この歴史的事実の上に、先進七ヶ国(日、米、英、独、仏、伊、加)が中国路線に対抗している
- ③ 日本は、対英米及び、中国に対する太平洋戦争敗戦の反省がない
米、英に属する~~のみ~~が屈するのみで敗戦の反省は行われていないし、
- ④ 日本の閣僚の靖国参拝は、敗戦の反省の欠如であり、中国に対する以前に、日本国民及び日本歴史の対する無責任
- ⑤ 中国五千年の歴史における中国も^の寛容と日本の忘恩

中国

100万年前の人類史

1万年前の文化史

5千年の文明史

約5800年前 遼河流域 全長 1830 km

遼河 中国東北地区南部の大河。

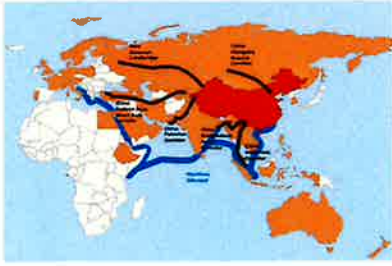
吉林省南西部に発する
内モンゴル自治区の東、
東遼河 → 遼寧省で合流
西遼河

黄河 全長 5464 km 長江 6380 km

約4300年前 中原地域を中心とする一帯の構建

図表9 中国指導者の世代交代

| 世代 | 期間 | 主要指導者 | 主要政治グループ | 出来事 |
|------|--------------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 第一世代 | 1949～76年 | 毛沢東、周恩来 劉少奇、鄧小平 林彪 | ・改革実務派 (劉少奇、鄧小平) ・文革グループ | ・1966年から文化大革命 ・1976年毛沢東死去 |
| 第二世代 | 1976 ～90年代初期 | 鄧小平、薄一波 葉劍英、楊尚昆 胡耀邦、趙紫陽 | ・長老グループ ・改革派(胡耀邦) | ・1989年天安門事件 |
| 第三世代 | 1990年代初期 ～2002年 | 江沢民 朱鎔基、李鵬 | ・上海閥 ・長老グループ | |
| 第四世代 | 2002～12年 | 胡錦濤 温家宝、曾慶紅 | ・上海閥 ・共青团派 | ・2008年北京オリンピック ・2010年上海万博 |
| 第五世代 | 2012年～ | 習近平 李克強ほか | ・共青团派 ・太子党 | |



シルクロードと一帯一路 (21世紀のシルクロード)

2022.10.11
2022.09.20

9月③のごあいさつ

山内公認会計士事務所
2022年9月21日(木)

21世紀のシルクロードは、中国の新しい対外開放戦略の一環である。2013年中国国家主席“習近平”が、アジア、ヨーロッパ、アフリカ大陸にまたがる経済圏構想、「シルクロード経済ベルト」と「21世紀海上シルクロード」を併せた「一帯一路」構想を打ち出したことにより始まった。

シルクロード「一帯一路」を通じての開放型の世界経済システムによって、**地域協力と文明の交流の実現**を図り、中国及び世界の発展構想として提案し、実現へのスタートが切られた。

2017年5月、北京での「一帯一路」国際協力サミットフォーラム(29カ国参加)が開催された。「一帯一路」におけるインフラ整備を資金面から支援するためのシルクロード基金、アジアインフラ投資銀行(AIIB)、新開発銀行(NDB)が中国の主導で設立されている。

一帯一路構想の対象地域は、アジア、ヨーロッパ、アフリカ大陸にまたがる経済圏である。

「一帯」シルクロード経済ベルトとは、中国から①中央アジア、ロシアを経て、ヨーロッパに至るもの、②西アジアを経て、ペルシア湾、地中海に至るもの、③インドシナ半島を経て、インド洋に至るものである。

「一路」21世紀海上シルクロードとは、中国の沿岸湾から①南シナ海を通り、マラッカ海峡、インド洋を経て、ヨーロッパに延伸するもの、②南シナ海を通り、南太平洋へ延伸するものである。

そしてその協力の枠組みは、「六廊、六路、多国、多港」の共同建設を通じて実現するとされる。

しかし、現実の中国は、国内的にも**地域の格差**を抱え、対外的にも**先進国との利害の衝突**、開発途上国への適切な経済協力の実現など克服すべきいくつもの課題を抱えている。

このような状況の中で、結果として、**中国の利益を図り乍ら、各国の利益を実現し**、「開放型の世界経済システムを守る」、「自主的で、**均衡のとれた**持続可能な発展を実現する」という目的を達成できるか否かという大きな課題がある。

参照：一帯一路(全球発展的中国邏輯) 馮兼著 (2015年 新華書店) 米中対立の先に待つもの 津上俊哉著 (2022年 日経BP)

一帯一路構想 (ONE BELT AND ONE ROAD)

2022.08.12
2022.08.08
(2022.08.01)

| No. | 説 明 | 注 |
|-----|--|---|
| 1. | <p>習近平(1953～) 2012年11月共産党総書記 2013年3月国家主席及び国家中央軍事委員会主席</p> | <p>(1) BC 221年秦始皇統一中国 (2) BC 126年汉武帝开丝绸之路 (3) 1266年成吉思汗建立蒙古国 (4) 2013年习近平倡议一带一路</p> |
| 2. | <p>一帯一路構想(一帯一路インシアティブ) (1) 開放型の世界経済システム (2) 持続可能な中国の発展 (3) 地域協力の深化 (4) 文明の交流。相互参考の強化 (5) 世界の平和・安定を守るという中国の主張 (6) 国際的経済ガバナンス・システムの発展 (7) 中国の責任感の表れ</p> | <p>支持者称讚, 可能提高全球GDP, 尤其是发展中国家更能受惠。 反对者批评 有机会侵犯人权和影响环境。 另外通过债务陷阱外交的新殖民主义和经济帝国主义。</p> |
| 3. | <p>構想段階(中国版マーシャルプラン) (1) 就任して間もなく、習近平国家主席は、2013年に一帯一路構想を打ち出す (2) 2013年9月カザフスタン大学演説「シルクロード経済ベルト建設構想」 (3) 2013年10月、インドネシア国会演説「21世紀海上シルクロード建設構想」 (4) 2017年5月、北京で「一帯一路」国際協力サミットフォーラム(29カ国参加) (5) シルクロード基金、アジアインフラ投資銀行、BRICS 新開発銀行</p> | |

| No. | 説明 | 注 |
|-----|----|---|
|-----|----|---|

4. 「一带一路構想」の対象地域

- (1) アジア、ヨーロッパ、アフリカ大陸にまたがる経済圏構想
- (2) 「一带」シルクロード経済ベルト
 - ① 中国西北、東北から中央アジア、ロシアを経てヨーロッパに至るもの
 - ② 中国西北から中央アジア、西アジアを経てペルシャ湾、地中海に至るもの
 - ③ 中国西南からインドシナ半島を経て、インド洋に至るもの
- (3) 「一路」21世紀海上シルクロード
 - ① 中国の沿海湾から南シナ海を通り、マラッカ海峡、インド洋を経て、ヨーロッパに延伸するもの
 - ② 中国の沿海湾から南シナ海を通り、南太平洋へ延伸するもの
- (4) 協力の枠組み「六廊・六路・多国・多港」の共同建設
 - ① 六廊 新ユーラシア、モンゴル、中央アジア、インドシナ半島、パキスタン、インドの六大国際協力回廊
 - ② 六路 鉄道、道路、海軍、航空、パイプライン、情報網等の相互接続
 - ③ 多国 一群の選考協力諸国
 - ④ 多港 海上輸送主要ルートของ 安全性

“一带”
 一是经中亚、俄罗斯到达欧洲
 二是新疆经巴基斯坦、到印度洋，中亚与西亚到达波斯湾和地中海沿岸各国

“一路各”
 沿着海上丝绸之路。

5. 「目的」

- (1) 開放型の世界経済システムを守る
- (2) 多様で、自主的で、均衡のとれた接続可能な発展の実現

| No. | 説明 | 注 |
|-----|--|---|
| 6. | <p data-bbox="368 324 710 369">「中国の多くの課題」</p> <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="368 376 1077 421">(1) 東部(沿海地域偏重)と中西部の格差問題<li data-bbox="368 427 1077 472">(2) 東部から中西部への生産能力の移転の加速<li data-bbox="368 479 1077 524">(3) 東部沿海地域における対外開放の恩恵<li data-bbox="368 530 1077 575">(4) 海外からの直接投資と先進国市場への依存<li data-bbox="368 582 1077 627">(5) 中国の海外進出の重視<li data-bbox="368 633 1077 678">(6) 開発途上国との経済協力<li data-bbox="368 685 1077 730">(7) アジア地域の一体化の促進と交通路の開拓<li data-bbox="368 736 1077 781">(8) アジア全体の発展、制度改革<li data-bbox="368 788 1077 862">(9) 古代シルクロードで見られた平和、友好、包容、ウィンウィンの精神 | |
| 7. | <p data-bbox="368 1086 1018 1131">「5つの分野」におけるこれまでの成果</p> <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="368 1137 1077 1377">(1) 政策面の意思疎通 ロシアの「ユーラシア経済同盟」 ASEANの「相互接続基本計画」 トルコの「中間回廊」、モンゴルの「発展の道」など<li data-bbox="368 1384 1077 1713">(2) インフラの連結 高速鉄道 港湾の接続 陸海空ルート 情報ハイウェイ パイプライン網 等複合型のインフラ網の形成<li data-bbox="368 1765 1077 1915">(3) 貿易の円滑化 貿易協力区の建設 貿易総額の上昇<li data-bbox="368 1966 1077 2085">(4) 資金の融通 シルクロード基金の投資額は40億ドルに達した | |

(5) 民心の意思疎通

インテリジェント・シルクロード

健康シルクロード

民間協力

8. 今後の課題

(1) 中国の利益 にならないか

(2) 各国との協力

(3) 資源をめぐる問題

(4) ロシア、インド等大国との確執

(5) 領土、領海の問題

(6) 政治情勢

中国共産党の歴史(的)決議など

1. 1945 (コミンテルン)ソ連留学組の追い落とし
2. 1978 党が文革で犯した過ちの総括
3. 2021.3 14次5計(新5ヶ年計画、国内大循環)
4. 2021.11 6全中会(歴史(的)決議)
5. 2022 秋 中国共産党第20回党大会
6. 韜光養晦(十分な力を備えるまでは内に力を備える)
7. ソ連崩壊の時

大中華圏

中国の自信

演習の過激化

中国がソ連を引継いで国際共産主義運動の総本山になるべきという一部の意見に対し、鄧小平は言った！！

「決して頭目になろうとしてはいけない、我々にそんな力はない」

2022.7.4



演習は7日までで台湾を取り囲む六つの空・海域で大規模な実弾射撃訓練を展開。一部は台湾の領海と重



中国軍の演習エリア(と中間線)どうか悩んだ。自粛期間は3日と短く(組合員は)我慢できると思う。さらに1週間、10日と延びたら大変なことになる」と話した。

領土と見なしており、中国国防省は「演習は米国と台湾の結託に対する厳正なる威嚇だ」との談話を発表した。

中国軍は東部戦区ロケット軍が台湾東部の海域に向け複数のミサイルを発射し、全て目標に命中させたと公表。台湾国防部(国防省)は4日、中国が台湾の北部と南部、東部の海域にミサイル「東風」計11発を

軍事分野における対話や司法共助、気候変動問題での協議などを停止すると発表。米中関係の一層の悪化は必至だ。

中間線は米国や台湾が設定したが、中国も不測の事態を回避するため尊重してきた。だが近年、中国は中間線の存在を明確に否定し、軍用機を台湾側に進入させるケースが増加。今後軍艦の中間線越えを常態化させ、軍事行動を過激化させる恐れがある。

りの台湾訪問を終えたペロシ氏は3日、声明で、中国の軍事圧力に直面する中で「台湾の自由を守る米議会」の決意を示した」と成果を強調した。

ロイター通信によると、米海軍の原子力空母ロナルド・レーガンを中核とする空母打撃群が4日、台湾東方のフィリピン海に展開している。

先進7カ国(G7)外相

唐の中国統一(7世紀前半)



中華人民共和国



大中華圏

2022.09.19

(幸島美郎著、NHK出版 2012.12刊)

海の中国 } の統合的發展を促す
陸の中国 }

2022.09.12
2022.08.05

1、1900年9月8日 夏目漱石はロンドンに留学に滞在した。

香港滞在中に妻・鏡子宛の手紙。

「上海も、香港も巨大にして立派なことは、

どうして横濱、神戸の比ではないか候。 ...」

華人70-70% 中国の巨量、太平洋の上海に力付機構

2、1842年 伊麗莎白が香港を刺語せしめ以来、

列強はみなみなと中国と密接に行動

3、シンガポールには日本人売春婦 (カチヤキヤ) が

611人も存在していた

大中華圏は既に100年以上前に存在していた

英語を母語とする中国人は香港を中心として

5、日本人を冠して支那人といふのは厭かるのは如何、
支那人は日本人より遙かに名誉ある国民なり、

此の人は日本人と叫ばざるべし、支那人といふは
名誉あるべきなり

何れも然らざるにせよ 日本は今此れと云ふは
支那の危存に在りしべし、……

6、冷戦の終り 20年、(1991年以前まで)

社会主義国の中心、何故 中国に中心
が移つたか 成長軌道を歩んできたのか、

➤ 東欧諸国の、社会主義時代の不効率な官僚制

の克服に時間がかかると

何故中国に中心

1997年のアジア金融危機を乗り越えた

2008年のリーマンショックの世界不況を乗り越えたのか、

何故か 10年間の成長軌道30年間の発展

8. 中国はネットワーク型発展の中にある

華人圏の 香港、台湾、シンガポールとネットワーク

口部との直接的な連いはここにあり

9. 陸の中国 — 中華人民共和国

海の中国 — 香港、台湾、シンガポール

をdeか — 大中華圏

10 華僑 - 華人ネットワーク

海北の至るところ華僑あり

11. 中国の革命が世代的に継がれ、习近平

2012. 11. 第十八回全国代表大会

习近平 1953年6月15日生

12. 习近平の体験

(1) 農村下放

1969. 1 16歳 陝西省延川縣に下放 7年

75 23歳 清華大学入学

76 毛沢東死去

党軍轉業局会秘書長

25年間 地方行政を担当

民生、福祉重視

(2) 米國体験

1985 アイオワ州 市長に就任

2012 副大統領に就任、アイオワ州知事

13. 宋中协力

- (1) 相互理解
- (2) 核心的利益 (台湾、4心水) 尊重
- (3) 相互利益的深化
- (4) 国际的地理的学说的协力

最近の朝日新聞

14. 世界最大のインターネット埋蔵の中国

15. 三つの分断

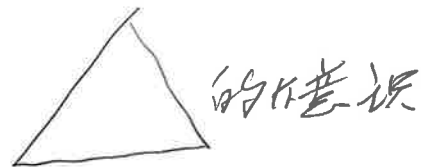
統合の意識、危機

(1) 台湾海峡問題

台湾の変化 (馬英九)

経済的の协力関係

特に地名を翻訳する



又千代 (Sloath)
又W. 内容

(2) 維海部と内陸部の問題、格差

(3) 新疆ウイグル、チベットの分断

(ウイグル人) (チベット人)

16、シンガポール

笑者の北朝鮮

17 中国の将来

(1) 共産党一党支配

(2) 民主化される中国

18 インターネット時代

国家も個人も単独では何も成らない時代

19. 全~~員~~参加型秩序

相互依存

20 補ワ-7型発展

21. 右シ化化粧品

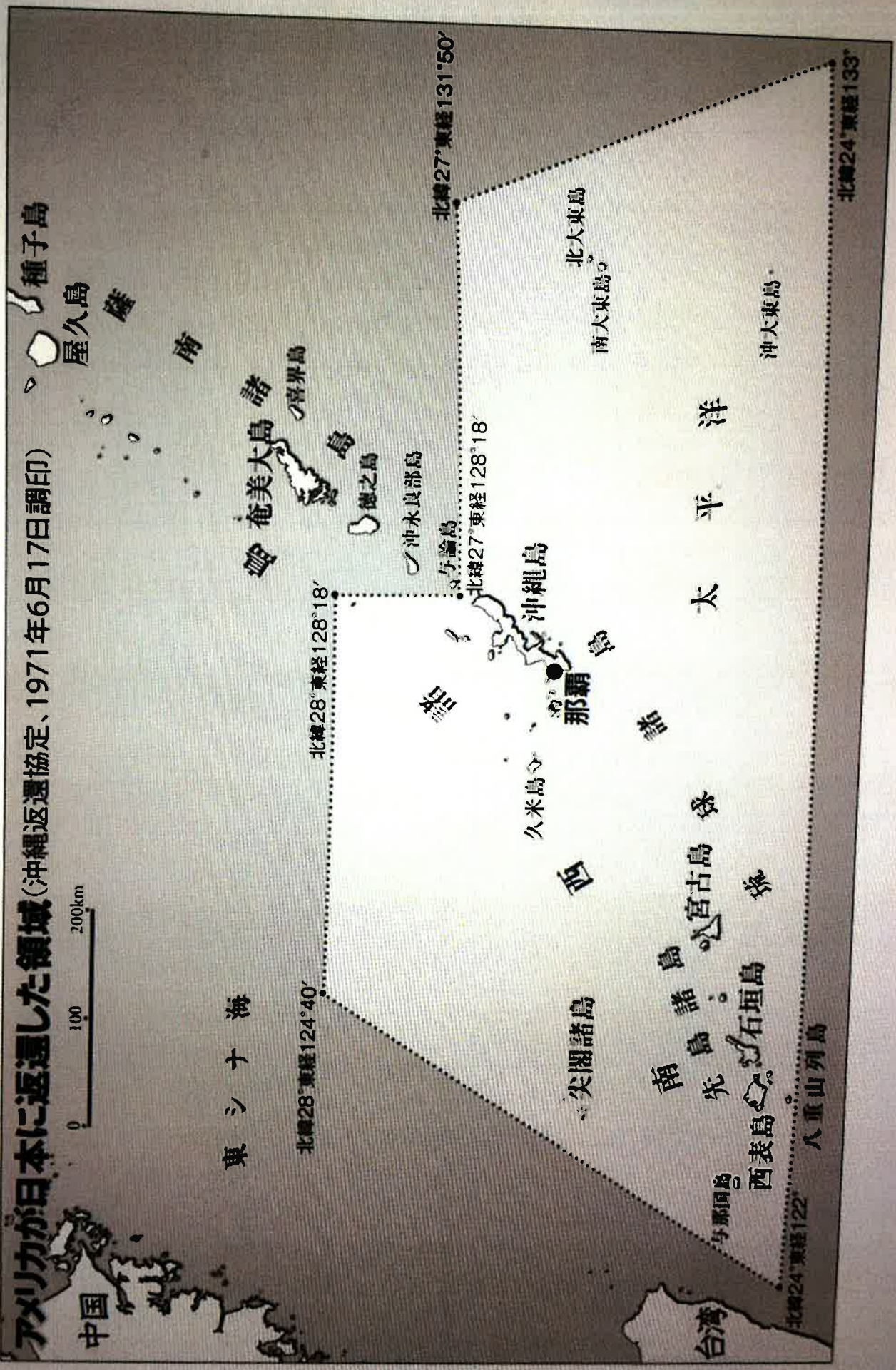
香港華僑資本と戦略的提携

→ 大中華圏を一体として攻める戦略

→ 70年代後半のブームを参考

22. 大中華圏を立体的にとらえる

アメリカが日本に返還した領域 (沖縄返還協定、1971年6月17日調印)



1 日本経済の現状

2022.10.24

景気の先行

1. FRBの金利の引き上げ
米国のインフレ抑制



トルコ、台湾先

新興国は日本

国が低下、経済減速

新興国のインフレ

トルコ 29.5%、台湾 24.2% 上昇

ロシア 15.4%、インド 10.8%、ブラジル 10.4%

2. FRBは米国の景気後退

対米、インフレ抑制を優先



新興国の金利、返済者

ブラジル 13.25%、トルコ 15% 上昇

インド 8% 上昇、外 0.25% (1/4% 上昇)

3. 473付積蓄に対する景気物、エネルギー価格高騰

株価の先行

1. 8月外国人投資額の

先物官の値 2兆円

7月第3週 ~ 8月第3週

日経平均 27,000円 → 29,000円

2. 8月第4週

外国人投資額の急増

25兆円

29,222円 → 27,700円

3. コロナ前 110円 → 現在 148円

円高の進行

4. 473付積蓄の総額と

コロナの終息

2022.10.24
2022.10.17

↓ 経済の悪循環

日本経済の成長力低下

→ 円安

金融市場の悪化

長年の金融緩和

家計を冷やす

悪循環

経済の弱さから、円安を招き、
さらに金融市場も家計を冷やす。

異次元の円安と日本再生の道

1949.4.25

1円 = 360円

単一為替制

1971.8.15

1円 = 308円

二国為替制
円強、ドル弱

1985.9.22

1円 = 200円

70円相場

2011

1円 = 75円

2022.10

1円 = 150円

4. 債務残高 (GDP比)

日本 2.6倍

欧米各国 1.0倍前後

5. 日本銀行の量目、証券残高

(1) 長期保有国債

2022年6月末 528兆円

(2) 日銀保有ETF保有額 56兆円

“ 持仓の比率 5.5%

6. PM1372の10年

易きに流れた日本

同業と株主を求め、是等、努力、蓄積を志せ!!

4-9月 世界の債券、株式の値 44兆円以上

略奪に似て MMT と 10-20-70-10 期待

同業心、8割引きを望む企業、技術、北

7. 12、13、14の3つの脱却が必要